

MAHOROBA DAYORI

まほろばだより

「一手一つ」 ～少女の虐待死に思う～

社会福祉法人まほろば 理事長 飯降 政彦

「平成」最後の春を迎えました。さて次はどんな元号になるのでしょうか？そして新元号の下で日本は、一体どんな国になっていくのでしょうか？

昨今、厚生労働省の不正統計、東京五輪・パラリンピック招致に関する金銭授受、中央省庁などの障害者雇用水増し、文科省官僚子弟の医学部裏口入学、森友・加計問題・・・次々と新しい報道に接します。例えば元号は代わっても、このようなまがまがしい出来事が払拭され素晴らしい時代に入っていくとは思えないのですが・・・、上述の数々の事件は、我々もしっかりと進展を見守りたいものです。

さて、この度の千葉県野田市の小学4年生女兒の虐待事件の連日の報道は、日本中を震撼させました。両親が、実の子供に手をかける何とも忌まわしい事件です。「ひみつをまもります。」という大人の言葉を信じたが故に正直に伝え、助けを求めたにもかかわらず、少女は裏切られ、恐怖と絶望の中で暴行を受け、命を奪われたようです。

安倍首相は「子どもの命を守ることを最優先に、あらゆる手段を尽くし、やれることはすべてやる」

と述べ、政府も、児童福祉司を増員し、児童相談所職員の資質向上などを図るため児童福祉法改正案を国会に提出すると報じられています。思うに、今の世の中、何事も一人で抱えこまず、皆互いに助け合い、守り合う、そういう組織を社会に実現する必要があります。相談する人もなく、連携不足の孤独な社会では、人は生きていけません。

話は変わりますが、今年の正月の全国大学ラグビー選手権準決勝戦で、10連覇を目指した東京の帝京大学に、奈良の天理大学が挑みました。帝京は、身長も体重も天理を上回る、全国から優秀な選手が集まったタレント集団で、その帝京に天理が勝ったのです。残念ながら、大会の決勝戦では、明治大学に惜敗し、準優勝という結果でしたが、これは天理が「一手一つ」というスローガンの基に、試合に出られなかった部員も含めて、全員が切磋琢磨し練習してきた結果の賜物です。

家族が、勤務する会社が、地域社会が、生活する市町村や県や国が、全てにとって、この一手一つの在り方が大きな参考になるのではないかと思います。

2018第6回 まほろば感謝祭のご報告



感謝の
思いを

地域の
皆様に

午前
の部



第6回まほろば感謝祭には約1,000人の方がご来場下さいました。午前の部の(展示・販売)では利用者の皆さんが大活躍でした。

午後の部のチャリティーコンサートでは日本財団に99,121円寄付させて頂くことができました。皆様のあたたかいお心に感謝申し上げます。



ミニステージ

今年は三木市長様にもご登場頂きました。体験や展示物など午前中の催し物を紹介!!



お茶席

日頃の練習の成果を見て頂く絶好の機会。お茶菓子とお抹茶で一席200円です。



華道教室展示

華道教室生たちが一人ひとり自分で考えてつけた、素敵な作品になりました。



押し花体験

自分の好みの花や植物を選んで、オリジナルのしおり作りを体験してもらいました。



さをり織体験・販売

さをり織りの織り機を実際に見たり触れたり体験してもらったり、さをり織り製品を販売しています。



血管年齢測定

明治安田生命三木営業所様が社会貢献事業として血管年齢測定をして下さいました。



まほろばパンの販売

販売時間前から長蛇の列! 午前の部が終了するお昼前には3400個のパンは全て完売しました。



MAHOROBA CAFE

パティシエが作るケーキは、どれも美味しそうで目移りしてしまいます。今年も完売です。



水耕野菜販売・収穫体験

水耕栽培をご購入頂いた方に収穫体験をして頂きました。120名様限定でしたが、即完売。



午後の部では、災害復興支援チャリティーコンサートを行いました。ゲストにドラムパフォーマンス「imimp」の皆様を始め、その他様々な出演者による趣向を凝らした演出が披露され、大いに会場を盛り上げて下さいました。その様子について少しご紹介しましょう♪



華麗なドラムパフォーマンス

イミンプ

今年のゲスト「TENRI DRUM TEAM imimp」による圧巻のドラムパフォーマンスが披露されました。打楽器という枠を超え、全身を使って様々に表現されるリズムの世界に感動！



さくらキナーダーガーデン
こぼとキナーダーガーデン

この感謝祭の日の為に練習を重ね、キナーダーガーデンに通う子供達が可愛い踊りと、お歌を披露してくれました♪

本明實フレンズバンド

「この瞬間を共に楽しみましょう！」がこのバンドのスタイル。観客が思わず踊り出したくなる音楽で会場は大盛り上がり♪ソロもカッコいい！



チアフルファミリーバンド

合唱団から始まったバンドらしく、歌をおりませた物語のあるミュージカルのような演出と演奏に観客も大喜び♪



ボランティアさんからのコメント

- ・初めての参加でしたが、多くのボランティアの方と交流ができて良かった。
- ・楽しくて疲れを感じませんでした。
- ・カレーが美味しかったです★午後の部の音楽もよかったです！
- ・舞台の裏方を初めて経験できて楽しかったです。
- ・初めての経験でしたが、とてもやりがいがありました。



次回の感謝祭のお知らせ

2019年9月28日(土)
三木市文化会館

みなさまぜひお越しください！



三木光司園の作業内容

三木光司園では利用者さんの作業として、いちごの栽培を行っています。主な作業は、以下の2ヶ所で行われていますので、ご紹介させていただきます。

●「いちごハウス」班



● 9人の利用者さんが作業中
いちご栽培には専門的な知識も必要となるので、主に2名の指導員が中心となって利用者さんと共に日々、美味しいいちごを育てています。

●「いちごバックつめ」班



● 3人の利用者さんが作業中

いちごの収穫後、販売先に卸す為にパック詰め作業を行っています。毎日大量に収穫されるいちごをせっせとパックに詰めていきます。



栽培中のいちごの品種をご紹介します



【紅ほっぺ】

〈5,000本栽培中〉
果皮は鮮やかな赤で、果実のサイズは大きめです。果肉も紅色で、果実の中まで赤く染まっているのが特徴です。甘みと酸味のバランスが良くコクもある美味しい、いちごです。



【よつぼし】

〈5,000本栽培中〉
鮮紅色で形の良いきれいな果実です。「甘み」「酸味」「風味」が揃って「よつぼし」級に美味しい高糖度で風味がある濃厚ないちごです。また「よつぼし」という名前には、4機関が共同で開発した期待の品種という意味も含まれます。

いちご狩りはじめます！

大人 (15歳以上) 1,500円

子ども (4歳以上)

1,300円

幼児 (2歳~3歳)

600円

● ↓ ネット予約のみ受付

<http://ichigo.mahoroba.or.jp/site/>



3月20日 OPEN



4月には ネットでも販売予定

(販売場所 YAHOO! Shop)

大きな美しいいちごのみを
選りすぐった『高級いちごパック♪』
贈答用にぴったり!! 乞うご期待!



主な、いちごの販売先

- まほろば移動販売車
- めぐみの郷
学園南店・西神パルティ店
大久保店・朝霧店
ひよどり台店・塩屋北店
枝吉店
- わくわく広場加古川店

まほろばの春限定
いちごパンにも光司園
のいちごが使用
されています♪

母屋の作業内容

母屋では、毎日数多くの商品を製造・出荷しています。お中元・お歳暮、バレンタイン・ホワイトデーの時期にはギフト包装の作業があります。1人のメンバーさんが、他のメンバーさんのしていたギフト包装の作業を指さして、「それ、俺もやりたい!!」と言いました。自分から、この作業をやりたいと言ったのを初めて聞きました。作業手順も、ハイと返事をしながら真剣に聞いていました。やる気が十分に伝わってきました。意欲的に作業する姿を見ることができて、メンバーさんの成長を感じとても嬉しくなりました。

母屋はいつも明るい笑顔でいっぱいです。



(バレンタイン)
期間限定商品のラッピング。
かわいいリボンのタグ付け、
ご機嫌で作業中(へへ)



温故
知新

Visiting old

■ 門口守子 (まほろば創設者・常務理事)

対談 春田 紗希 (広報委員会副委員長)

三木光司園が施設として始まる前の準備期間に、教会で預かった放火歴のある男性が第一号の利用者だった。素人が預かるには非常に難しいケースだった。詳細をよく知らなかった当時の門口守子常務理事は教会で預かる事を決めたが当然、周りから猛反対を受けた。

しかし常務理事は「放火や不審火など、火が出る所には人間関係の摩擦や嫉妬などの問題を抱える事が多いと聞いたことがある。こういう人が関わってくる、という事は自分自身の家庭にも問題があるのかもしれない」と自身への警鐘として捉えたという。大変な事ではあったが、誰も預かってくれないケースを受け入れて支援する事で神戸市をはじめ、多くの信用と繋がりを得る事が出来たという。

神戸聖隷福祉事業団の金附先生に「三木市に施設を作りたいのだが、申請の仕方を教えて欲しい」とお伺いすれば、『一日も早く施設を作って下さい』と快く教えて頂いて、今も理事として30年以上まほろばを指導してもらっている。多くの人との出会いがあり、『三木市で施設を作るのならこの先生を訪ねるといい』と力強い協力者を紹介して頂いた。

パンを売る場所がない時、当時食品を売っていなかったヒラキさん(※)を訪ねた。直接の相談は難しかったが、諦めずに職業安定所の紹介を通してヒラキの常務さんに電話をすると、こちらの意向を社長さんに伝えてくれた。そしてそれを聞いた社長さんも福祉に理解のある方で、『あなた(常務)は(まほろばさんに)させてあげたいんやろ? 同じ面倒を見るのなら徹底的に見てあげなさい』と25年間無償で売り場を提供して頂いた。(※ヒラキ株式会社様)

不思議なことに難しいケースや大変な事と向き合っている時、自分たちを助けてくれる人や成長させるような出来事が重なって起こるのだと、この話を聞いて私は思った。そして必要な時に必要な縁がそこで繋がり、それが連鎖していく様子が脳裏に浮かんだ。

当時は、障がい者に働かせるなどもってのほかだと強く反対されていた。が、「障がいを持つ者が自分で稼いだお金を使って生活し、少しでも自立できるようその能力を引き出すことが大切であり、それが福祉だと思いき向かってきた」と門口常務理事は振り返る。最後に「時代の流れの中で変わっていく制度に振り回されることなく、確固とした理念に基づいて歩んできた。『思いやりの心を持ち、互いに寄り添いながら暮らせる社会の実現』を目指してこれからも歩んでいきたい」と話を結んだ。

まほろばでは一年を通して利用者の方が楽しめる行事が行われています。

4

April

● お花見



お花見

5

May

● まほろばカーニバル
● パーベキュー



まほろばカーニバル



パーベキュー



流しそうめん

6

June

● 美容講習



7

July

● 流しそうめん



8

August

● 盆踊り大会



盆踊り大会



盆踊り大会

9

September

● 日帰り旅行 (母屋)



母屋の旅行

10

October

● スポーツ大会
● 三木南ふれあい
交流イベント
● 日帰り旅行 (ウェルフェア)



三木金物まつり



ウェルフェアの旅



三木南ふれあい交流イベント

11

November

● 三木金物まつり
● 日帰り、宿泊旅行 (光司園)



旅行



12

December

● まほろば感謝祭
● クリスマス忘年会



クリスマス忘年会



まほろば感謝祭

1

January

● 初釜



初釜



2

February

● ボーリング (ウェルフェア・母屋)



3

March

● ボーリング (光司園)



おたのしみ旅行

9月28日(土) 母屋メンバーさんと職員で日帰り旅行に行ってきました。旅行の行先は、3つの中からメンバーさんの投票で決まります。今回一番多かった甲子園&ニフレルです。夏の甲子園から、まだ1ヵ月くらいの時期でしたし、阪神ファン&高校野球ファンにはたまらない場所だったようです。ホテル阪急エキスポパークとニフレルは目と鼻の先です。お腹いっぱい食べ、歩いてニフレルへ。ニフレルは、生きてるミュージアムです。生き物の展示の仕方がおもしろい！気になる方は、是非NIFREL(ニフレル)へ行ってみてください。

母屋の旅行



9:00

まほろばを出発



阪神ファンにはたまらない!!



フルベんでハイチーズ!

利用者さんの感想

● 甲子園おもしろかった!ロッカールームに入れるなんて思ってなかったです。お昼ご飯もいっぱい食べて、お腹いっぱいです。Dさん / ● テレビでみたことある!(甲子園球場)すごい広かった。Tさん / ● ニフレルのトラ(ホワイトタイガー)が頭上を歩いてた。泣き声大きい!Mさん / ● 楽しかった!来年はどこ行くのかな? Sさん



10:30

甲子園歴史館
スタジアムツアー見学



13:10

ホテル阪急エキスポパーク
宴会場にてランチバイキング



NIFREL(ニフレル)水族館見学
ホワイトタイガーのお出迎え

14:30

ドクターフィッシュ
くすぐったい

「感性にふれる」
NIFRELの語源



17:40

まほろばにて解散

ウェルフェア-まほろばの旅行



8:30

まほろばを出発

9:40

カップヌードルミュージアム
大阪池田



カップに自分だけの
オリジナルイラストを
描きます♡



トッピングの具が
いろいろ
あって迷っちゃう!

カップ
ラーメン
の歴史
トンネル!

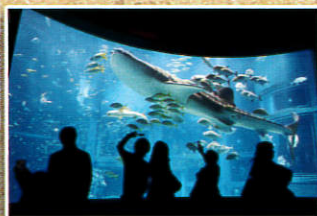


13:10

ヒルトン大阪
[フォルクキッチン]
にてランチバイキング



とっても幻想的でした…!!



14:30

海遊館



Jellyfish!

17:40

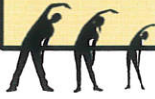
まほろばにて解散

利用者さんの感想

● 自分だけのカップヌードルが作れて楽しかったです。Mさん / ● 色々な種類の食べ物があって、どれも美味しかったです!(ヒルトン大阪・フォルクキッチンにて)Tさん / ● ジンバイザメや色々な魚を生で見る事が出来て楽しかった。Iさん



三木光司園 の旅行



三木光司園では、日帰り旅行2コースとそのうち一つは宿泊を兼ねたコースの計3コースを実施しました。今回はその中の宿泊旅行のコースをご紹介します！11月21日(水)・22日(木)に淡路ワールドパーク ONOKORO 日帰り&宿泊旅行に行ってきました。ONOKOROまでは日帰りコースも同じ旅程ですが、宿泊は19名、日帰りも併せて総勢32名で楽しむことができました。夜は淡路島の夢海遊に宿泊し、美味しい料理に舌鼓を打ち、お土産を買ったりお部屋でカードゲームやおしゃべりをしながら楽しい時間を過ごしました。2日目は朝食をビュッフェでとったあと、淡路夢舞台の奇跡の星の植物館へ行きました。ちょうどクリスマス仕様となっており、あちらこちらから感嘆の声が上がっていました。

1日目

9:00 志染駅出発

10:00 淡路ワールドパーク到着

12:00 パーク内レストランで昼食

16:15 夢海遊 淡路島 到着

17:00 入浴 大浴場

18:30 夕食(宴会)

22:00 就寝

2日目

7:00 朝食(ビュッフェ)

10:00 淡路夢舞台 奇跡の星の植物館 到着

12:15 淡路サービスエリアで昼食 お土産

14:30 志染駅到着

Teach

歯

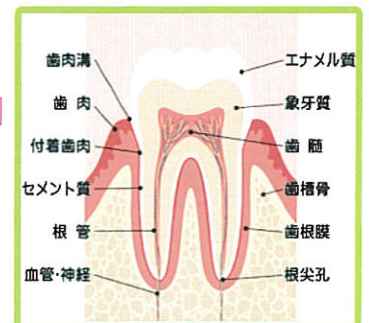
教えて！歯医者さん Vol.2

このコーナーは、月に2回お世話になっているデンタルサポートふれあいクリニックの萩谷昇先生に歯と健康についてアドバイスを頂くコーナーです。



Q. 『虫歯になるとどうして痛いのですか？』

A. 歯は右図のような構造をしています



皆さんへアドバイス

歯の表面に粘着した虫歯菌の塊（歯垢＜プラーク＞）が食事のたびに栄養を取り込んで、酸を放出します。放出された酸が「エナメル質」内部に浸透して歯を溶かし（脱灰）、硬い歯がまるで豆腐のように柔らかくなります。この歯が柔らかくなった部分を一般的に「虫歯」と呼びます。そこに虫歯菌が侵入してきて、さらに歯が解けていき象牙質まで虫歯が進行すると痛むことがあります。虫歯がさらに進行し、歯髓まで達すると非常に痛むこととなります。痛みが出る前に歯医者さんで診てもらいましょう。





受容ってどういう事？

「相手を受容する」、「受容的に話を聞く」等、受容は対人援助における基本的な態度と言われています。しかし、どういう事が受容なのかと問われると答えにくいものではないでしょうか。以下の例を用いて受容について考えてみたいと思います。

Aさん：「Bが嫌がらせばかりするんだよ。俺は何もしてないのに！今度ぶん殴ってやる！」

Aさんからこのような話をされた時に、どんな対応が考えられるでしょうか？

- ①「そうだ、そうだ。殴っちまえ」
- ②「まあまあ、そう熱くならず。冷静に冷静に」
- ③「殴ってはダメだよ。手を出したら負けだよ」
- ④「嫌がらせをされて、殴ってやりたいぐらいに腹が立っているんだね」



他にもいろいろな対応があると思いますが、気持ちを受け止めてもらえたと感じるのは④ではないでしょうか。

受容とは、①のように相手の意見にただ賛同する事ではなく、②のようになだめる事でもなく、③のように良い悪いの判断を下す事でもありません。相手を感じているであろう事をそのままの形で受け止める事です。

現実的には②や③のような対応が必要な場面もあると思います。しかし、まずは相手を受容することで、その後につながるよい関係性が出来てくるのではないかと思います。

Activity

救

救命救急の講習がありました

12月6日、三木市消防署様のご指導を頂いて、AEDを活用した心肺蘇生法の救急法講習会を開催しました。要救助者の発見から始まる実際の現場活動の流れを体験し、その大切なポイントや救命活動にはどれくらいの体力や連携が必要かなどを学習しました。訓練の積み重ねとともに、常日頃から「もし今地震が発生したら、人が倒れたらどう行動するか」などのイメージを重ねることも重要です。これからも一層の安心安全を目指して、多角的な取組を進めていきます。



胸骨圧迫の訓練です。
両腕をまっすぐに、腕の力だけでなく体重をかけます。



意識の有無の確認の仕方を学習しています。

ホームにっこり、引っ越ししました！

ホームにっこりは中自由が丘から東自由が丘へ1月末に引っ越しを完了し、2月1日から新生活をスタートさせました！距離的にはさほど離れていませんが、大きくてホッとするような家庭的な雰囲気の家となり、利用者はもちろん、職員もとても喜んでます。また、この引っ越しに当たりたくさんの方々にお世話になり、少しでも生活をよりよく出来るようにとご協力頂き、本当にありがとうございました！！新しかったホームで力を合わせ、楽しく充実した毎日を過ごしていきたいです。

ようこそ！私たちのホームにっこりへ



二階建ての家庭的なお家です。



お茶室のような和室ですね。カッコイイ～



♪ ロールカーテンを開けると……何と言う事でしょう！ステキな中庭が登場しました！粋ですね～！



楽しい時間のひととき…。和やかな雰囲気です(^-^)

世話人に

インタビュー 向山利子さん



Q. 新しいホームにっこりの住まいはどうか？

A. 超快適！！ホテル住まいのようです！！
台所がきれいになってまだ慣れていないけれど、使い勝手が良いように揃えてもらったので、すぐに慣れると思います！

Q.引っ越して一番大変だったことは何ですか？

A. 物が多かったことです。1人分でも多いのに、4人となるとかなりの量になって大変でした。

Q. 新しい生活で利用者さんの変化はありましたか？

A. みんなすごく喜んでくれています。ホームごたつ（掘り炬燵）も出来て、一緒に過ごす時間が増えました。

Q. 一言どうぞ！！

A. 行き届かぬところがあるとは思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。近くにいらした際には、是非お立ち寄りください♪



私のお部屋に ようこそ！

境谷みゆきさん



Q. 新しいにっこりさんはどうですか？

A. 楽しいです！！

Q. 新しくなって、一番よかったところはどこですか？

A. みゆき（自分）の部屋！！

Q. 新しいにっこりさんで、どんな時が楽しいですか？

A. 赤いソファに座ってみんなとテレビを見ることが楽しいです。

Q. 自分のお部屋では、どんな風に過ごしていますか？

A. テレビを見たり、パズルをしたりして過ごしています。お部屋の掃除をしていると落ち着きます。



第26回

まほろばカーニバル 開催のお知らせ CARNIVAL



まほろばカーニバル

とき 平成31年5月19日 日曜日
ところ 社会福祉法人まほろば

今年も楽しいまほろばカーニバルがやってきます。美味しい屋台に迫力のあるステージ。いろいろなイベントが盛りだくさん！ぜひ皆様のお越しをお待ちしております。



昨年おおいに盛り上がった「仮装大会」。今年も開催致します！皆さんぜひ奮ってご参加下さい！



まほろばカーニバルをお手伝い頂けるボランティアさんを募集しております。
(催し物コーナーの運営、舞台係など) ご興味のある方は TEL:0794-82-9457
(担当:南・生友) までご連絡下さい。



読者様からの
ご意見を
募集して
います

- ・知りたいこと、気になること (情報公開)
- ・こんな行事や活動をしてもらいたい (提案)
- ・こんなことで困っている (相談)
- ・お知らせしたいこと (告知)

広報委員会メンバー

- 門口 守子 (顧問)
- 門口 淳一 (委員長)
- 春田 紗希 (副委員長)
- 中川 真佐子
- 門口 真子
- 南 祐史
- 松田 利香
- 中村 美和
- 門口 真三
- 生友 景子
- 門口 美音 (デザイン協力)

●ご連絡は郵便、電話、FAX でお寄せ下さい。

〒673-0434
社会福祉法人まほろば
住所: 三木市別所町小林仕負谷
118 番地 111
電話: 0794-82-9457
FAX: 0794-82-3784
担当: 広報係迄
<http://www.mahoroba.or.jp>

皆様のご意見をお寄せください。年に2回のまほろばだよりですが、読者の皆様からのご意見を募集してご要望や情報等を共有し、今後の活動や支援等に役立てていきたいと考えております。

